

収入計算書[前年(平成25年1月~12月)用]

私は、日本学生支援機構の奨学金を申し込むにあたり、収入に関する状況は以下のとおりであることを報告します。また、この収入計算書に基づき奨学金の申込み(「スカラネット」への入力)を行います。

○学校名 \_\_\_\_\_ 大学 \_\_\_\_\_ 研究科 \_\_\_\_\_
○課程(該当の数字に○):
1. 修士・博士前期課程 2. 博士後期課程 3. 博士医・歯・獣医・薬(4年制)学課程 4. 法科大学院

○氏名 \_\_\_\_\_ (印) \_\_\_\_\_ ○学籍番号 \_\_\_\_\_

Table with 2 columns: 収入項目, 収入額(A). Rows include 定職(本人/配偶者), アルバイト(1/2/3), 父母等からの給付額, 奨学金, その他の収入, and 収入額合計.

[各項目1万円未満切り捨て]

Table with 2 columns: 支出項目, 支出額. Rows include 日常生活費, 授業料, 通学費, その他の費用, 支出額合計, and 記入時の注意事項.

・授業料が免除等になった学生は実際に支払った額を記入してください。

※「収入額合計」≧「支出額合計」とならない場合は、収入額を再度見直してください。

前年収入額合計(ア)と本年見込収入額合計(イ)を比較してください。
①ア=イまたはイ記入無し: 前年用の収入額(A)の各項目についてスカラネット入力
②ア<イ: 本年見込用の収入額(B)の各項目についてスカラネット入力
③ア>イ: 前年用と本年見込用の収入額((A)かつ(B))の各項目についてスカラネット入力
必要となる証明書は裏面に添付してください。 [裏面に つづく]

本用紙は、「A3サイズ1枚」により構成されています。「奨学金案内」冊子及び【用紙①】より外してご利用ください。

収入計算書[本年見込(平成26年1月~12月)用]

私は、日本学生支援機構の奨学金を申し込むにあたり、収入に関する状況は以下のとおりであることを報告します。また、この収入計算書に基づき奨学金の申込み(「スカラネット」への入力)を行います。

○学校名 \_\_\_\_\_ 大学 \_\_\_\_\_ 研究科 \_\_\_\_\_
○課程(該当の数字に○):
1. 修士・博士前期課程 2. 博士後期課程 3. 博士医・歯・獣医・薬(4年制)学課程 4. 法科大学院

○氏名 \_\_\_\_\_ (印) \_\_\_\_\_ ○学籍番号 \_\_\_\_\_

- ・現在申し込み中の奨学金は収入に計上しないでください。
・免除申請中の授業料については満額を支出に計上してください。
・給与収入は提出する最近3ヶ月分月収の証明から、平均月収を計算し、年間の収入見込額を記入してください(給与見込証明の場合はその額を記入)
・入学前に終了した奨学金・定職・アルバイトは収入に含めないでください

[各項目1万円未満切り捨て]

Table with 2 columns: 収入項目, 収入額(B). Rows include 定職(本人/配偶者), アルバイト(1/2/3), 父母等からの給付額, 奨学金, その他の収入, and 収入見込額合計.

Table with 2 columns: 支出項目, 支出額. Rows include 日常生活費, 授業料 (54万円), 通学費, その他の費用, 支出見込額合計.

記入時の注意事項
③計上する場合、本年見込用裏面に月別内訳を可能な限り記入してください。また、父母等給付者の自署・押印が必要です。
☆自宅通学者は、世帯一人当たりの経費(世帯年間経費/家族人数)を記入してください。

※「収入見込額合計」≧「支出見込額合計」とならない場合は、収入見込額を再度見直してください。

必要となる証明書は裏面に添付してください。 [裏面に つづく]

本年見込の収入について、転・退職等が無く前年と変動しない場合、この面の記入は必要ありません。

本年見込用 (裏) 【用紙②】

証明書の貼付欄

- ・証明書は、この欄を本紙と上下の向きをそろえて、ホッチキスで上部2点を留めてください。
- ・収入年額の推算が必要な場合は、下部スペースに計算式を記入し、推算した年額を表面記入欄に記入してください。

学校指定の様式がある場合は、そちらに貼付してください。

その場合、本用紙への貼付は不要です。

書類の提出方法については、学校の指示に従ってください。

自宅生については、  
 「日常生活費(世帯経費/家族数)」  
 も父母からの給付になります。  
 父母へお金を入れている場合は、その金額を差し引いてください。

裏面についてはHPから様式:収入計算(父母等からの給付額について)をプリントアウトし利用してもかまいません。

前年用(裏) 【用紙②】

証明書の貼付欄

- ・証明書は、この欄を本紙と上下の向きをそろえて、ホッチキスで上部2点を留めてください。

学校指定の様式がある場合は、そちらに貼付してください。

その場合、本用紙への貼付は不要です。

書類の提出方法については、学校の指示に従ってください。

前年用と本年

について

下記の者が日本学生支援機構の奨学金を申し込むにあたり、申込者本人への給付額については、以下のとおりであることに相違ありません。

★父母等からの給付額について

下記の者が日本学生支援機構の奨学金を申し込むにあたり、申込者本人への給付額については、以下のとおりであることに相違ありません。

○申込者氏名 \_\_\_\_\_

○給付者氏名【自署・押印】 \_\_\_\_\_ (印) ○申込者との関係(続柄) \_\_\_\_\_

必ず父か母に自署・押印をお願いすること

対になつ

すので、ご注意ください。

[各項目 1円単位：合計欄のみ1万円未満切り捨て]

平成26年	日常生活費 (食費・住居費等)	授業料	通学費 (定期代等)	小遣い その他	平成26年	日常生活費 (食費・住居費等)	授業料	通学費 (定期代等)	小遣い その他
1月	円	円	円	円	8月	円	円	円	円
2月					9月				
3月					10月				
4月					11月				
5月					12月				
6月					小計	円	円	円	円
7月					合計				万円

[月別に記入できない場合は、年額のみを小計欄・合計欄に記入してください。]

本年見込用(裏)

○申込者氏名 \_\_\_\_\_

○給付者氏名【自署・押印】 \_\_\_\_\_ (印) ○申込者との関係(続柄) \_\_\_\_\_

[各項目 1円単位：合計欄のみ1万円未満切り捨て]

平成25年	日常生活費 (食費・住居費等)	授業料	通学費 (定期代等)	小遣い その他	平成25年	日常生活費 (食費・住居費等)	授業料	通学費 (定期代等)	小遣い その他
1月	円	円	円	円	8月	円	円	円	円
2月					9月				
3月					10月				
4月					11月				
5月					12月				
6月					小計	円	円	円	円
7月					合計				万円

[月別に記入できない場合は、年額のみを小計欄・合計欄に記入してください。]

前年用(裏)